



## みんなで支えあい、復旧・復興に全力をあげよう!



# いわき支部組合員宅へ支援行動を行う

床下に堆積した大量の泥をシャベルで除去



土嚢が積まれ道路が崩壊している、いわき市内

10月23日、東京地本は、台風19号による河川決壊で床上・床下浸水等の大きな被害を受けたいわき支部内の組合員宅へ支援行動を行いました。

今回の支援行動では、自宅の床下に堆積した泥の除去作業を行いました。床下に泥などが堆積したままの状態が続くと、住宅の基礎や生活に支障をきたすことから直ちに除去し、乾燥と消毒が必要です。

台風19号の縦断から10日が経ちましたが、未だに断水が続いている地域があり不自由な生活を強いられています。また、決壊した河川には土嚢が幾重に積まれ、道路が崩壊している箇所が多く見受けられました。

甚大な被害の全容が明らかになる中で、復旧・復興には時間を要します。今こそみんなで支えあい、力になることが必要です。東京地本は今後も関係する地本と連携を図り、支援行動をはじめ、今できることを考え行動していきます。